

薬事法改正で求められる売場づくりをサポートする什器を4月に発売

～一般用医薬品のリスク別陳列・販売に対応した什器シリーズ～

タテヤマアドバンス株式会社（本社：東京都中央区 社長：熊崎 哲男）は、「薬事法改正を踏まえた什器シリーズ」を4月に発売します。

6月から施行される法改正により、医薬品によっては、鍵をかけた陳列設備の設置、有資格者不在時の医薬品売場の閉鎖などが義務付けられました。そこで、既存の当社陳列棚に取りつけるだけで鍵付陳列棚が展開できるシステムショーケースや、陳列カウンターなどを開発し、法改正を踏まえた医薬品用什器を充実いたしました。

販売者の販売責任が大きく問われることになるドラッグストアや、新規参入が可能になったスーパーマーケットなどに対し積極的に提案してまいります。



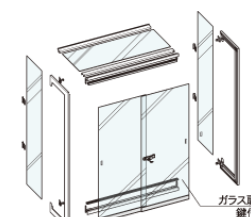
【特長1】リスクの高い医薬品を、鍵をかけた陳列設備で販売する仕組み

スチール什器に取りつけるだけで鍵付陳列ができるシステムです。既存店舗の什器にも後から取り付けが可能です。

システムショーケース

既存の当社スチール什器にパーツを取りつけるだけで鍵付ショーケースが展開できる、簡易型システムショーケースシリーズです。

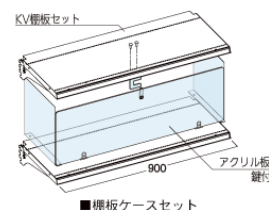
材質	本体：スチール 扉：ガラス 鍵付
サイズ	W900 x D320/370 x H1200/1350/1500



棚板ケースセット

既存の棚板に鍵付の開閉扉を取り付けられる簡易型棚板ケースシリーズです。

材質	本体：スチール 扉：ガラス 鍵付
サイズ	W900 x D200/250/300/350 x H200/250/300



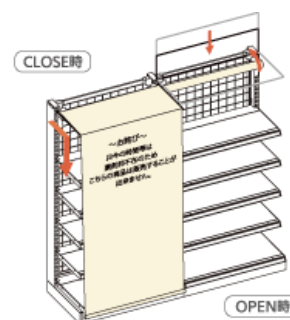
※補足説明(1)：医薬品のリスクごとに陳列できる場所と陳列設備が規定されます。お客様の手の届く範囲での第1類医薬品の陳列および説明カウンターから7mを超える区画での指定第2類医薬品の陳列には、鍵のかかる設備での陳列が必要です。

【特長 2】 薬剤師・登録販売者の不在時には医薬品売場の閉鎖をする仕組み

ロールスクリーンセットシリーズ

既存の当社什器に取り付けるタイプのロールスクリーンです。表面には「資格者不在時には販売出来ない」等の案内文を印刷する事もできます。

材質	スクリーン生地：ポリエステル
サイズ	W900（ロールスクリーン長さ最長時 1800mm）
タイプ	下部設置タイプ 上部設置タイプ 壁面パラペットタイプ



■ロールスクリーンセット（上部設置タイプ）

※補足説明（2）：薬剤師・登録販売者不在時には専門家が不在で販売できない場合ことをはっきりと明示する必要があります。

【特長 3】 対面販売で情報提供をスムーズに行う仕組み

陳列カウンター

商品陳列機能を備えたカウンターで、販売者側にはパンフレット等の収納機能を備えています。

材質	本体：スチール 棚板：ガラス
サイズ	W900 x D600 x H900/1000



■陳列カウンター



■OAカウンター

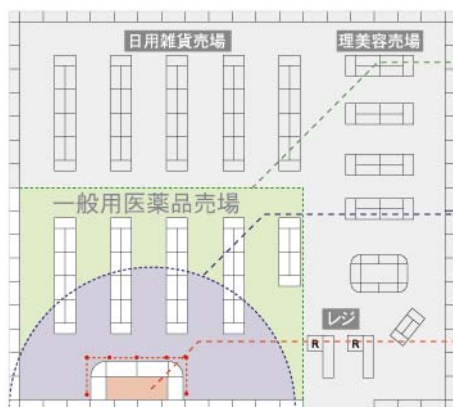
OAカウンター

情報提供に必要なパソコンやプリンター設置を想定したカウンターです。プリンター取出しに便利なスライド棚がついています。

材質	本体：スチール
サイズ	W500 x D600 x H950

※補足説明（3）：薬剤師または登録販売者が待機する場所及び情報提供する設備が必要です。

※補足説明（4）：店舗レイアウトイメージ



情報提供設備より7mを超える区間での陳列

【POINT】
指定第2類医薬品を省き、第2類・第3類医薬品は現品で陳列が可能
指定第2類・第1類医薬品は鍵付陳列設備



情報提供設備より7m以内の区間での陳列

【POINT】
指定第2類医薬品を含め、第2類・第3類医薬品は現品で陳列が可能
第1類医薬品は鍵付陳列設備



1.2mを確保した区間での陳列

【POINT】
全ての一般医薬品は現品で陳列が可能
お客様が入れない領域であること



【価格】 オープン価格 【発売日】 平成 21 年 4 月 20 日